

令和5年度 事業報告

1 法人の現況

(1) 事業の経過

法人の令和5年度の業績は、感染症対策の段階的な見直しや急激な気温変化などに対応しながら各事業・各職員は、「不安やお困りごと」に耳を傾け寄り添い、介護本来の目的を再確認し、実行しました。

日本の人口は、減少を続けていますが次の表の様に「高齢者事業」の環境は維持されています。

法人が主たる運営地域とする足立区北西部、特に西新井・栗原地区の人口

(単位:人)

| 人口動向 | 令和4年4月1日現在 | | 令和5年4月1日現在 (A) | | 令和6年4月1日現在 (B) | | 増加数 (B-A) | |
|------|------------|----------|----------------|----------|----------------|----------|-----------|----------|
| | 足立区 | 西新井・栗原地区 | 足立区 | 西新井・栗原地区 | 足立区 | 西新井・栗原地区 | 足立区 | 西新井・栗原地区 |
| 人口 | 689,106 | 34,124 | 691,372 | 34,190 | 693,121 | 34,229 | 1,749 | 39 |
| 高齢者 | 171,178 | 8,315 | 169,618 | 8,271 | 171,564 | 8,291 | 1,946 | 20 |

足立区高齢者人口推計

| | 2024年度 (令和6年度) | 2025年度 (令和7年度) | 2026年度 (令和8年度) | | 2030年度 (令和12年度) | | 2040年度 (令和22年度) |
|--------------|-------------------|-------------------|-------------------|---|--------------------|---|--------------------|
| 高齢者数 (65歳以上) | 171,564 | 173,145 | 174,969 | ⇒ | 184,708 | ⇒ | 225,729 |
| 要介護・要支援認定者数 | 40,517 | 41,938 | 43,444 | | 48,596 | | 55,863 |

参考データ：足立区高齢者保健福祉計画第9期介護保険事業計画より

今期の「事業活動・施設設備等に係る収入」は、物価高騰対策の補助金を含め3億1284万円となりました。(内、物価高騰対策関連補助金 約130万円)

他方、「事業活動・施設設備等に係る支出」は、職員雇用維持・離職防止の対応などの人件費増加により、3億328万円となりました。

これにより、本年度の資金収支差額は956万円となり、事業活動収支計算書における当期活動増減差額は1004万円、次期繰越活動増減差額は2億1900万円となりました。

(単位:万円)

| 収支 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|----------|--------|-----------|-----------|----------|
| 事業活動収入 | 28,981 | 30,744 | 31,284 | 540 |
| 施設設備等収入 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 事業活動支出 | 29,145 | 29,093 | 30,245 | 1,152 |
| 施設設備等支出 | 171 | 123 | 83 | -40 |
| 資金収支差額 | -335 | 1,527 | 956 | -571 |
| 当期活動増減差額 | 84 | 1,344 | 1,004 | -340 |

利用者、施設来所者、職員の安全には十分に配慮していますが、本年度も通所介護サービスにおいて入浴介護中の事故、車両の接触事故などが起き、所管行政機関への要報告が発生しました。

居宅介護支援事業所では、書類不備・提出先誤りなどが増加しました。

(単位:人)

| 事故発生数 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|--------------|-------|-----------|-----------|----------|
| 発生数 | 45 | 34 | 49 | 15 |
| (うち転倒事故) | 15 | 14 | 11 | -3 |
| (うち行政機関報告件数) | 3 | 3 | 5 | 2 |

各職員は、健康管理（健康診断・ストレスチェック・各予防接種等）を適切に行い感染対策や労災事故対策をしています。本年度の労災事故は1件でした。

(単位:人)

| 労災事故発生数 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|---------|-------|-----------|-----------|----------|
| 発生数 | 3 | 0 | 1 | 1 |

《拠点区分別・サービス区分別の状況》

拠点区分別・サービス区分別の状況は、次のとおりです。

なお、[地域予防]・[居宅介護支援]を除くサービス区分の事業は、足立区からの委託事業です。

<法人本部拠点>

サービス区分：[法人本部]

(単位:万円)

| 収支 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|-----------|-------|-----------|-----------|----------|
| 事業活動収入 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 事業活動支出 | 365 | 337 | 348 | 11 |
| (うち人件費支出) | 348 | 322 | 328 | 6 |
| 資金収支差額 | 0 | 0 | 0 | 0 |

事業活動収入は、預金利息収入です。(上記の表記は、1万円未満のため0円としています)

事業活動支出は、通所介護・認知症対応型通所介護・地域包括支援センター・居宅介護支援の四つのサービス区分からの繰入金収入で賄いました。

(理事会・評議員会等の執行状況)

令和5年度は、理事会を3回(定時3回)評議員会を1回開催しました。

議事の審議は、法令及び定款に従い適正に行われました。

令和6年3月31日現在の理事定員は6名以上7名以内、監事定員は2名、評議員定員は7名以上8名以内です。同日現在の現員は、理事6名、監事2名、評議員8名で、欠員は生じていません。

<在宅サービスセンター西新井拠点>

サービス区分：[通所介護]・[認知症対応型通所介護]

[通所介護]

(単位:万円)

| 収支 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|-----------|--------|-----------|-----------|----------|
| 事業活動収入 | 13,903 | 15,338 | 15,679 | 341 |
| 事業活動支出 | 14,384 | 14,414 | 14,798 | 384 |
| (うち人件費支出) | 11,413 | 11,066 | 11,487 | 421 |
| 資金収支差額 | -771 | 627 | 910 | 283 |

(単位:人)

| 利用者数 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|--------------|--------|-----------|-----------|----------|
| 利用者数 | 13,877 | 14,690 | 14,893 | 203 |
| (うち予防等利用者数*) | 1,282 | 1,372 | 1,485 | 113 |
| 対定員稼働率 | 83% | 88% | 89% | 1% |

*介護予防通所介護事業及び介護予防・日常生活総合支援事業(第1号通所事業)の合算利用者数

通所介護サービス利用者数：期初計画 15,020人

[認知症対応型通所介護]

(単位:万円)

| 収支 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|-----------|-------|-----------|-----------|----------|
| 事業活動収入 | 4,694 | 4,885 | 4,750 | -135 |
| 事業活動支出 | 4,327 | 4,456 | 4,650 | 194 |
| (うち人件費支出) | 3,567 | 3,648 | 3,861 | 213 |
| 資金収支差額 | 224 | 351 | 44 | -307 |

(単位:人)

| 利用者数 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|--------|-------|-----------|-----------|----------|
| 利用者数 | 2,835 | 2,880 | 2,713 | -167 |
| 対定員稼働率 | 76% | 77% | 73% | -4% |

認知症対応型通所介護サービス利用者数：期初計画 2,970人

対定員稼働率は通所介護89%、認知症対応型通所介護73%と、どちらも目標を達成することはできませんでしたが、全体の利用人数は昨年を上回ることが出来ました。

ボランティア活動状況

(単位:延人数)

| 活動内容 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|------------|-------|-----------|-----------|----------|
| 日常活動ボランティア | 756 | 1,084 | 1,149 | 65 |
| 講師 ボランティア | 75 | 50 | 113 | 63 |
| 演芸 ボランティア | 0 | 36 | 52 | 16 |
| 行事 ボランティア | 81 | 80 | 67 | -13 |
| 理髪 ボランティア | 60 | 60 | 58 | -2 |
| その他 ボランティア | 66 | 75 | 70 | -5 |
| 合計 | 1,038 | 1,385 | 1,509 | 124 |

新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着き、紙芝居ボランティア、民謡ボランティアの方々が活動を再開されました。13名の新規ボランティアの方も加わり、前年度実績を上回る年間延べ1,500名以上の支援・協力を受けました。

(本年度主重点施策の結果)

(ア) 安定した事業運営の保持

- ・足立区福祉施設指定管理者等評価委員会における指定管理者業務評価において得点率95%の最高評価 (A+) を獲得
- ・中重度者ケア体制加算を取得可能な要介護3以上の利用者の占める割合を30%以上職員の指定配置基準の職員数に加え、看護職員又は介護職員を常勤換算で2.0人以上確保を達成

(イ) 地域同業者のトップを走る高質なサービスの提供

① 自立支援・重度化防止の取組の推進

- ・感染症の状況改善に伴い、利用者から人気の高いカラオケ活動の制限を徐々に緩和
- ・LIFE (科学的介護情報システム) へのデータ提供を継続。個別のフィードバックは個別機能訓練計画書へ反映させることが出来た
- ・個別機能訓練では『御朱印巡り』に参加される利用者が増え、下肢筋力の維持・向上だけでなく、通所する意欲にも繋がる

② 感染症や災害への対応力強化

- ・感染症対策委員会で「東京都集中検査」の実施を決定し、週2回の検査を1年間継続

- ・災害時業務継続計画（BCP）を策定
- ③ 第三者評価の毎年度受審と高評価の継続
福祉サービス第三者評価の受審結果は、通所介護が「大変満足」38%「満足」56%と併せて94%の方から、認知症対応型通所介護が「大変満足」36%「満足」54%と併せて90%の方から満足感があると回答
- (ウ) 高質なスタッフの確保・育成
 - ・資格取得支援制度を利用し介護職員初任者研修を2名が受講し修了
 - ・社会福祉士国家試験を1名が受験し合格
 - ・介護支援専門員試験を3名が受験し1名が合格

サービス区分：[地域予防]

(単位:万円)

| 収支 | 令和3年度 (A) | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 事業活動収入 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 事業活動支出 | 37 | 21 | 21 | 0 |
| (うち人件費支出) | 33 | 21 | 21 | 0 |
| 資金収支差額 | 2 | 3 | 3 | 0 |

足立区一般介護予防事業の「はじめてのフル予防教室」修了者等が自主活動グループを発足・活動にあたり助言などの支援を行いました。

利用料無料の事業につき、所要経費全額を[通所介護]からの繰入金収入で対応しました。

<地域支援西新井拠点>

サービス区分：[地域包括支援センター]

(単位:万円)

| 収支 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|-----------|-------|-----------|-----------|----------|
| 事業活動収入 | 6,055 | 5,967 | 5,872 | -95 |
| 事業活動支出 | 5,844 | 5,740 | 5,678 | -62 |
| (うち人件費支出) | 4,943 | 5,187 | 5,270 | 83 |
| 資金収支差額 | 114 | 170 | 133 | -37 |

(相談件数の状況)

相談件数の入力方式が福祉の森(区との直通システム)に変更になったことで、算定される相談件数が増えています。多い順に、「総合相談」「介護保険関係」「医療関係」などです。

(単位:件)

| 相談者区分別相談件数 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|------------|-------|-----------|-----------|----------|
| 本人 | 2,509 | 2,198 | 3,363 | 1,165 |
| 家族・親戚 | 1,226 | 1,204 | 1,361 | 157 |
| ケアマネジャー | 1,317 | 1,122 | 1,215 | 93 |
| 近隣住民・知人 | 82 | 115 | 104 | -11 |
| 公的機関等 | 422 | 401 | 721 | 320 |
| その他とも計 | 6,061 | 5,519 | 7,413 | 1,894 |

(介護予防プラン)

介護予防プラン作成は、全て居宅介護支援事業所へ委託しております。

(単位:件)

| 介護予防プログラム作成件数 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|---------------|-------|-----------|-----------|----------|
| 直接担当分 | 22 | 6 | 0 | -6 |
| 他事業所委託分 | 3,403 | 3,483 | 3,601 | 118 |
| 計 | 3,425 | 3,489 | 3,601 | 112 |

(委託事業実績)

足立区との委託契約内容に沿い全ての委託事業を所定分実施しています。

(ア) 総合相談支援事業

- ①虐待、生活困窮、孤立などを複合的に抱えるケースの相談・対応は激増
- ②実態把握訪問は、1197件（区からの指示件数）を100%実施
- ③出張相談窓口を医療機関・各銀行・ドラッグストアなどで年8回開催

(イ) 寄り添い支援事業

絆のあんしんネットワーク連絡会は年4回実施、町会やあんしん協力員・協力機関等延べ(R4年65名⇒R5年115名)参加、絆のあんしん協力員と協力機関で新規登録22件有り

(ウ) 認知症カフェ

ハウカツで行う月二回とあんしん協力機関の焼き肉店で行う月一回の計月三回を実施

(エ) 介護の悩みを話そう会

月に1回の開催、宣伝用チラシの工夫で一時は集客あったが継続なし、内容検討中

(オ) 認知症施策関連事業

担当区域内の小学校三校すべての4年生向けに認知症サポーター養成講座を実施
そのうちの一枚で認知症声掛け訓練を実施

(カ) 地域ケア会議

自主グループの活動に見守り機能を付帯すべく、メンバーに参加いただき会議を2回実施し、清掃美化グループ活動中にチラシを用いた見守りの啓発を行う

(キ) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

「けあまねカフェ」を2回実施。事前準備から当日運営にハウカツと居宅支援事業所の合同チームを結成

(ク) 介護予防事業

元気アップ教室やはじめてのフレイル予防教室修了者のグループ7団体が活動中
グループの主体性の強弱を吟味しながら、後方支援を実施

(ケ) 周辺機関との連携

近隣の病院・銀行・スーパー・ドラッグストア・町会とハウカツ事業の協働について個々に打合せ、それら機関と新西新井公園にて多世代交流まつりを実施

サービス区分：[居宅介護支援]

(単位:万円)

| 収支 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|-----------|-------|-----------|-----------|----------|
| 事業活動収入 | 3,100 | 3,320 | 3,745 | 425 |
| 事業活動支出 | 3,000 | 2,905 | 3,534 | 629 |
| (うち人件費支出) | 2,767 | 2,690 | 3,240 | 550 |
| 資金収支差額 | 52 | 360 | 162 | -198 |

プログラム作成取扱件数は、前年度より増加することができました。

業務拡大に伴う職員の増員計画が後期に達成され、5名体制から6名体制へ増加したことが要因となりました。

(単位:万円・件)

| ケアプラン作成件数 | | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|---------------|-----------|--------|-----------|-----------|----------|
| 介護給付 プラン作成 | 介護保険収入 | 2,886 | 3,087 | 3,456 | 369 |
| | 作成件数 | 1,570 | 1,650 | 1,745 | 95 |
| | 1件平均収入(円) | 18,379 | 18,711 | 19,808 | 1,097 |
| 予防給付 プラン作成 | 介護保険収入 | 161 | 149 | 190 | 41 |
| | 作成件数 | 347 | 313 | 386 | 73 |
| | 1件平均収入(円) | 4,647 | 4,759 | 4,936 | 177 |
| 計 | 介護保険収入 | 3,045 | 3,236 | 3,646 | 410 |
| | 作成件数 | 1,917 | 1,963 | 2,131 | 168 |

介護給付プラン作成件数は、既存顧客の作成継続に加え、新たな顧客からの依頼獲得もありましたが、コロナ禍での転居・施設入所が多くなり、高年齢化でのご逝去も増加しました。

予防給付プラン作成件数は、介護保険更新時の継続に加え、新たな地域からの依頼もあり前年度を上回る結果となりました。

(単位:万円・件)

| 介護認定調査件数 | | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|----------|--|-------|-----------|-----------|----------|
| 調査件数 | | 48 | 82 | 121 | 39 |
| 収入 | | 21 | 36 | 53 | 17 |

介護認定調査は、「新型コロナウイルス感染症に係る臨時的な取扱い（認定期間の延長）」が無くなり調査依頼件数が大幅に増えました。

要件を6月より最上位クラスの「I」を取得出来た為、収入増加に繋がりました。

また、毎年度受審している「福祉サービス第三者評価」は、引き続き高位評価を継続しました。

サービス区分：[会食サービス]

(単位:万円)

| 収支 | 令和3年度 (A) | 令和4年度 (B) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 事業活動収入 | 582 | 584 | 588 | 4 |
| 事業活動支出 | 559 | 562 | 578 | 16 |
| (うち人件費支出) | 260 | 255 | 260 | 5 |
| 資金収支差額 | 23 | 21 | 10 | -11 |

(単位:人)

| 利用者数 | 令和3年度 (A) | 令和4年度 (B) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 利用者数 | 1,271 | 1,293 | 1,366 | 73 |

新型コロナウイルス感染症の状況も落ち着き、体操付き会食サービスを利用している方々からは継続を強く希望する声も多く聞かれました。参加意欲が高く前年度より多く利用していただきました。

事業活動収入には、足立区指定管理者契約に基づく委託料収入が、また、事業活動支出には同契約に係る施設建物設備の更新・小規模修理費用が含まれています。

カービズ区分：[地域交流スペース（集会室）貸出カービズ]

(単位:万円)

| 収支 | 令和3年度 (A) | 令和4年度 (B) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 事業活動収入 | 476 | 476 | 476 | 0 |
| 事業活動支出 | 486 | 530 | 475 | -55 |
| (うち人件費支出) | 181 | 197 | 184 | -13 |
| 資金収支差額 | -10 | -54 | 1 | 55 |

(単位:回)

| 貸出回数 | 令和3年度 (A) | 令和4年度 (B) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 貸出回数 | 160 | 222 | 228 | 6 |

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い活動を停止や解散した団体もあり、新規の登録団体は少なく、活動を継続している団体への貸出しが中心となり、貸出し数は昨年度から微増となりました。

事業活動収入には、足立区指定管理者契約に基づく委託料収入が、また、事業活動支出には同契約に係る施設建物設備の更新・小規模修理費用が含まれています。

カービズ区分：[高齢者筋力トレーニング]

(単位:万円)

| 収支 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|-----------|-------|-----------|-----------|----------|
| 事業活動収入 | 168 | 171 | 171 | 0 |
| 事業活動支出 | 140 | 124 | 159 | 35 |
| (うち人件費支出) | 123 | 102 | 142 | 40 |
| 資金収支差額 | 28 | 46 | 12 | -34 |

(単位:回)

| 参加者数 | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|-------|-------|-----------|-----------|----------|
| 実施ケル数 | 2 | 2 | 2 | 0 |
| 参加者数 | 29 | 32 | 32 | 0 |

*1ケル3か月・12回実施 1ケルの定員：16名

一般介護予防事業である「はじめてのフル予防教室」は足立区より2ケルを受託し事故・苦情とも無く実施しました。

前期の教室は、足立区独自の緊急事態宣言と同様の通知があり途中で中止しています。後期は、中止することなく実施できました。

*1ケル3か月・12回実施 1ケルの定員：16名

(2) 施設設備等の状況

(単位:万円)

| | 令和3年度 | 令和4年度 (A) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|----------------|-------|-----------|-----------|----------|
| 器具・備品取得支出 | 88 | 40 | 0 | -40 |
| 車輛運搬具取得支出 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他とも固定資産取得支出計 | 88 | 40 | 0 | -40 |

ア. 固定資産の取得は、ありませんでした。

イ. 主な修繕又は改修工事は、各部屋設置の換気機器交換（約60万円）、中央トイレ・包括センター周辺のLED照明設備交換（足立区費用負担）を実施しました。

ウ. 不動産・設備の原則不所有方針は、引き続き堅持していきます。

(3) 資金調達の状況

法人の運転資金及び高額設備投資等の資金は、法人創業以来、自己資金により賅っています。

(4) 従業員の状況

(単位:人)

| | 令和3年度 (A) | 令和4年度 (B) | 令和5年度 (B) | 増減 (B-A) |
|------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 正職員 | 29 | 30 | 29 | -1 |
| 契約職員 | 46 | 46 | 47 | 1 |
| 計 | 75 | 76 | 76 | 0 |

※各年度末人数 但し、退職予定者は含みません。

(5) 対処すべき課題

高齢者を取り巻く様々な課題や世代間を超えた問題、介護保険制度の方針などに
対処し、「出来る限りの介護」に向き合い、事業を進めていくことが求められます。

(ア) 感染症対策

高齢者施設としての基本的な感染症対策を継続します。

(イ) 職員の維持・確保

人材不足・物価高騰・少子高齢化などの中、新規採用の活動を行い既存職員の雇用を
維持するため政策や給与・待遇を維持・増加し職業意欲向上に努めます。

(ウ) 質の向上

Web研修・実地研修を組み合わせ、多くの研修を受講できる体制を強化、各資格取得を
支援し職員のレベル向上を目指します。

(エ) 災害への対応

大地震・大洪水・感染症などの天災のみならず、様々な事案を想定し緊急時の行動を
身に付けるために具体的な訓練と教育を実行していきます。

2. 役員等に関する事項

(1)

| 氏名 | 備考 |
|--------|----|
| 石鍋 よね子 | |
| 金田 進司 | |
| 笹森 幸子 | |
| 田口 律子 | |
| 辻本 千鶴恵 | |
| 中崎 幸子 | |
| 茂崎 俊雄 | |
| 安井 明美 | |

任期：令和3年6月14日から就任後4年以内に終了する会計年度のうち、最終のものに
関する定時評議員会の終結の時まで

(2)

| 地位 | 氏名 | 備考 |
|-----|--------|-------------------|
| 理事長 | 細井 和男 | 社会福祉法人西新井だいわ会施設長 |
| 理事 | 新井 五輪子 | 社会福祉法人邦栄会理事長 |
| 理事 | 大熊 邦子 | |
| 理事 | 軽部 まち子 | |
| 理事 | 佐野 洋介 | 社会福祉法人西新井だいわ会居宅部長 |
| 理事 | 鈴木 肇 | 社会福祉法人西新井だいわ会総務部長 |
| 監事 | 乗田 一正 | 税理士法人日本会計グループ 税理士 |
| 監事 | 永井 章子 | 元足立区職員 行政書士 |

任期：令和5年6月12日から就任後2年以内に終了する会計年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

(3)

| 区分 | 員数(名) | 報酬等の総額(万円) |
|-----|-------|------------|
| 評議員 | 8 | 7 |
| 理事 | 6 | 12 |
| 監事 | 2 | 10 |

上記理事には、従業員を兼務する理事3名の従業員報酬等は含まれていません。
上記報酬等の総額には、実費支給の交通費は含まれていません。

以上

